

# 競技注意事項

混成・長距離・リレー・高校

## 1 本大会は2020年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会要項によって実施する。

東海混成競技大会出場の愛知陸協登録者は、第41回愛知県混成競技大会の出場者としても取り扱う。  
**本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を考えての競技会のため、通常とは違うので、しっかりと確認をすること。（別紙「新型コロナウイルス感染拡大防止策」参照）**

## 2 ナンバーカード（ビブス）について

- (1)ユニホームの胸、背に確実につける。
- (2)走高跳、棒高跳は胸または背につけるだけでよい。
- (3)走幅跳、三段跳は胸だけでもよい。
- (4)トラック競技の800m以上の種目に出場する競技者には、写真判定用の「腰ナンバー標識」を配付する。ランニングパンツの右横やや後方に、そのままの大きさを明確に数字が読めるようにつける。（100mから400mまでは腰ナンバーは付けない）
- (5)腰ナンバー標識はフィニッシュ後、前方スタンド側にいる係に返却する。

## 3 ウォーミングアップについて（入場は競技者のみです）

- (1)ウォーミングアップ場として

**パロマ瑞穂北陸上競技場を最終種目の競技開始時間まで使用できる。**

※レーン使用区分は原則として次のとおりとする。

1・2レーンは中・長距離、3～6レーンは短距離、7・8レーンはハードル

※5日に行われるハンマー投げの競技の時は、練習、競技中はバックストレート付近の使用を一部制限する。

- (2)投てき種目は、競技開始前に各ピットで競技役員の指示により行う。
- (3)瑞穂陸上競技場**2階室内雨天走路は使用できない。**
- (4)本競技場のトラックは、ウォーミングアップのために、大会の準備に支障のない範囲で、出場競技者に限り、最初のトラック競技開始時刻15分前まで使用できる。
- (5)北陸上競技場において、直走路でのスターティングブロックの使用は100mHの練習を除き、110mHのスタートラインから行うこと（事故防止・安全確保の措置）。

## 4 招集について

- (1)招集所は正面スタンド下、**100mスタート付近競技者ホール**に設けるが、チェックを受けた競技者は**スタート地点及び競技場所に移動する。**
- (2)招集の受付は本人が行い、時間に遅れたものは棄権とみなして出場を認めない。
- (3)**招集開始時刻及び招集完了時刻は、種目により違うので競技時間の表を確認する。**
- (4)他の種目に出場しているなど特別の事由がある場合、代理人による招集を認めるので競技者係主任（招集所）に事前に申し出る。
- (5)リレーのオーダー用紙は**招集完了時刻60分前まで**に提出する。オーダー用紙は招集所に用意する。  
**リレーの選手の交代は、その種目にエントリーした8名の中で行う。**
- (6)混成競技は第1日、第2日とも最初の種目において行う。その後の種目は競技場所において点呼を受け、混成競技係の指示に従う。

## 5 競技場への入退場について

- (1)入場は、すべて係の指示により行う。
- (2)退場は下記による。
  - ・トラック競技 → フィニッシュ地点退場口から2階の雨天走路（全天候）を通過して退場する。または、スパイクシューズをぬいで1階中廊下を通過して退場する。
  - ・フィールド競技 → 競技役員の指示・誘導による。

## 6 レーン順・試技順について

トラック競技のレーン順及びフィールド競技の試技順は、混成競技の最終種目を除いてプログラムの数字で示す。

## 7 競技について

(1)トラック競技について（すべてタイムレース）

- ①すべて写真判定装置を使用する。
- ②本大会のスタート動作における競技規則については、国内ルールを適用する。
- ③レーンで行う競技においては、欠場者のレーンは空ける（ただし、800mについては出発係の指示による）。
- ④短距離競走では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も割り当てられたレーン（曲走路）を走行して止まる。

(2)フィールド競技について（長さを競う種目の試技は3回）

- ①フィールド競技における競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従う。
  - ②フィールド競技で、助走路に使用できるマーカーは主催者が用意したマーカーを2個まで置くことができる。また、サークルから行う投てき競技は、マーカーを1個だけ使用できる。
  - ③三段跳の踏切位置は男子12m、女子10mで行う。
  - ④投てきの滑り止め（炭酸マグネシウム等）は個人のものであれば持参してください。
- (3)競技者は、勝手に競技場所を離れること、ビデオ装置・レコーダー・ラジオ・CD・MD・トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことは禁止する。  
(競技規則第144条)

## 9 走高跳・棒高跳のバーの上げ方（ただし、天候等の状況により変更することがある。）

混成競技		練習A	練習B	1	2	3	4	5	6	
男子十種	走高跳	1m50	1m60	1m55	1m60	1m65	1m70	1m73	1m76	以後3cm
	棒高跳	2m20	3m60	2m30	2m50	2m70	2m80	2m90	3m00	以後10cm
女子七種	走高跳	1m20	1m30	1m25	1m30	1m35	1m40	1m43	1m46	以後3cm

高校男子	走高跳	1m70	1m80	1m75	1m80	1m85	1m90	1m93	1m96	以後3cm
	棒高跳	3m20	3m60	3m20	3m40	3m60	3m80	4m00	4m10	以後10cm

高校女子	走高跳	1m35	1m45	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m63	以後3cm
	棒高跳	2m00	2m40	2m00	2m20	2m40	2m60	2m70	2m80	以後10cm

※練習はいずれかの希望する高さで行う。

※棒高跳は、競技場所で「棒高跳支柱位置申請」を行う。

## 10 競技用器具について

競技に使用する器具は、すべて主催者が用意したものを使用する。  
ただし、棒高跳用ポールは、個人所有のもので使用できる。

## 11 競技用靴について（競技規則第143条2, 3, 4, 5, 6参照）

スパイクピンの長さは9mm以内とする。ただし、走高跳・やり投は12mm以内とする。スパイクピンは先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm四方の定規に適合するように作られていなければならない。なお、スパイクピンの数は11本以内とする。

## 12 表彰について

- (1)十種競技・七種競技・リレー・5000m・10000m・3000m S Cの優勝者・チームには1～8位に賞状を授与する。東海混成十種・七種は8位まで賞状を授与する。
- (2)入賞者は成績発表後、本部表彰室に賞状を取りに来る。
- (3)愛知陸協所属の東海混成競技大会出場者は、愛知県混成競技大会の出場者としても表彰する。

### 13 東海選手権大会の申込について

5000m、10000m、選手権リレー、3000m S C の 8 位入賞者・チームは参加資格がある。

申込先 〒460-0012 名古屋市中区千代田 2-1 9-1 6 ハレラニ千代田301号室

愛知陸上競技協会「東海陸上競技選手権大会」宛

申込締切 **7月16日(木) 必着**

☆参加料等(申込一覧表の合計金額)のゆうちょ銀行振込先

口座番号 0087000100852

加入者名 (財)愛知陸上競技協会

金額 申込一覧表の合計金額

通信欄記入事項 (1)大会名、大会期日

(2)申込団体名(学校名)または個人登録者名

ゆうちょ銀行以外

店名 ゼロハキョウ支店 店番 089

預金項目 2 当座預金

口座番号 0100852

※7月18日(土)19日(日)の愛知選手権大会当日に限りパロマ瑞穂スタジアムで受け付ける。

### 14 パロマ瑞穂スタジアムの使用について

- (1) 出入り口は1階北側のみ。(スタンド正面出入り口は開門しません)
- (2) 開門前に早くから並ばないこと。自分の競技時間に合わせて来てください。(2時間前目安)
- (3) 清掃・ゴミ処理は、各団体、各自で責任をもって行い、環境美化に努める。

ゴミ問題は深刻な状況です。各自「ゴミの持ち帰り」をお願いします。特に今、新型コロナウイルス感染防止のためにも、他人に迷惑をかけないよう互いに気を配り、自宅への持ち帰りにご協力ください。

### 15 その他

- (1) 本大会は大型映像を活用して競技会運営を行うので、氏名・所属等の間違い、訂正があれば本部に申し出ること。
- (2) 競技場に商品名のついた衣類・バッグを持ち込む場合は、競技規則に準ずる。
- (3) 更衣室は更衣のみに使用し、シャワーの使用は禁止します。また荷物は置かないようにする。更衣後の荷物は各自で管理する。
- (4) 貴重品類は、各自で保管する。万一の事故があっても、責任は負わない。盗難に注意すること。
- (5) 応急処置を必要とする事故が生じたときは、**医務室(フィニッシュ付近スタンド下)において処置を受ける。なお、応急処置後の治療は、本人負担とする。**
- (6) 記録証は、記録室へ400円(送料込み)を添えて申し込む。

(7) カメラ・ビデオ等の撮影は、必ず本部で許可を受けること。

◆選手の人権保護の観点から、写真・ビデオ撮影について、以下の点にご協力ください◆  
撮影者の撮影制限について

- ① 観客席での撮影禁止をさせていただくエリアは下記の席です。
  - ・各種目のスタート後方
  - ・走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳の助走後方・着地前方
  - ・走高跳マットに向かった正面(クリアランス動作中)
- ② 保護者および本人の了解がない撮影を禁止します。
- ③ 競技者がスターティングブロックの足合わせをしたり、試技を待っていたりする間や体を動かしているなど準備の行動の撮影は禁止します。
- ④ 他者に著しく迷惑をかける行為と主催者が判断した場合は、すみやかに警察および関係機関に連絡をとらせていただきます。